

26 Lesson 8 (1)

大切なことを伝えよう (1)

英語監修・出演 阿野 幸一

【きょうの目標】 大切なことを伝えることができる

- 文の形を整える it
- 誰にとって大切なのかを伝えるとき

【文法・表現】 It is ... to ~

文の形を整える it

次の文を見てみましょう。

To communicate among the staff at this hotel is very important.

(このホテルでスタッフ間でのコミュニケーションを取ることは、とても大切です)

この文の主部（主語に当たる部分）と、その主部を説明する部分との境目を示すと次のようになります。

To communicate among the staff at this hotel is very important.

主語に当たる□の部分がとても長くなっていますが、英語では長い主語は好まれない傾向があります。そして、この文のように主語に当たる部分が長すぎると、文全体のバランスが悪くなります。そこで、□の部分の代わりに it で文をはじめて、□全体を文の後ろに持つていく次のような形が多く使われています。

It is important to communicate among the staff at this hotel .

こうすることで、文全体のバランスがよくなります。本来の主語に当たる部分は後半に来ていますが、文のはじめにある it が文としての主語の役割をしています。この it は□の代わりをしていますが、それ自体が意味を伝えているわけではなく、文の形を整える役割をしていることから、形式主語の it と言われています。

ほかの例を見てみましょう。

It is important to have dreams .

(夢を持つことは大切です)

誰にとって大切なのかを伝えるとき

次の文を見てみましょう。

It is important to learn English.

(英語を学ぶことは大切です)

この文では、英語学習が大切であるという一般論を述べています。しかし、一般論を述べるのではなく、自分にとって大切であると伝えたいときには **to learn English** の意味上の主語が必要になります。その場合には、次のように表現します。

It is important for me to learn English.

(私にとって英語を学ぶことは大切です / 私が英語を学ぶことは大切です)

このように、形式主語の **it** を使った文で、**to** 以下のことをするのが誰かを述べるときには、**to** の前に〈for 人〉を入れて表現します。

important 以外の言葉を使った同様の形の文を見てみましょう。

It is easy for me to answer this question.

(私にとって、この質問に答えることは簡単です / 私がこの質問に答えることは簡単です)

